

# 木馬会会報(第19号)

## \* ジャパンカップ特集 \*

～木馬たちの予走(ジャパンカップ編)～

予走者 TP

先週も完璧な予想で、3週連続の的中。だが、ここまではすべて一番人気の組み合わせ。これからのGIを的中させてこそ真の予想家と呼ぶことができる。

アルゼンチン共和国杯では軸にしたステージチャンプが惜しくも3着。だが福島記念ではマッドネスオーから6点買いで見事に62倍を的中。(枠連も取った)さて、これからはゆるさへんでえ。今年の分をあと5週間で取り返さなきゃならん。皆さん、私についてらっしゃい。

### ジャパンカップ

…予走者の屁理屈…

今年の日本馬は過去最弱のメンバーであることは疑う余地がない。外国馬はというと、巷では弱いと言われているが、ここ2、3年ビッグネームがいただけで、それ以前のレベルに戻ったと見るのが妥当である。それ以前はといえば、外国馬が圧倒的な強さを見せていたのである。今年の日本馬のめんつを見れば外国馬優位は揺るぎない。

まずはオセアニア勢から見ていこう。去年は不振だったが、平成元年、2年と、ホーリックス、ベタールースンアップが勝ち、次の年がシャフツベリーアベニューが3着。一昨年はナチュラリズムが2着と、このところ上位を賑わしている。それは日本と距離が近いので勝負を賭けて遠征してくるためだが、実はもう一つ見落としとしてはならない理由がある。それは、勝った2頭は歴史的な名馬であり、Sアベニューは、次の年の卒業旅行でオーストラリアにいった際買った競馬雑誌の中開きに“オートム・ゴースト”という形容詞付きの一面のカラーグラフが載っていたほどの馬であるという点である。ちなみにオーストラリアには、日本のコンビニと同じような感覚でwins(むこうではTABという)があり、毎日5、6か所で競馬が開催されそれがすべて買える。ドックレースや、馬車レースの馬券(?)も買える。暇なときはTABに入り浸っていたがだいたい10人位しかいないし冷房もかかっているので快適だった。ちょうど、ベタールースンアップの引退式をTABのモニターで見たが、なぜかその後も彼はレースに出ていた。不思議だ。競馬場にも行ったが、すいててのんびりできるし、日本の地方開催に似た雰囲気がある。成績のほうはといえば、最終日にTrifecta(1～3着まで着順通りに当てる)で300倍をあて、他にも60倍を当てるなどしてその現金の始末に困り、帰りに土産をしこたま買い込んだのはなにを隠そうこの私の友人だ。とにかく競馬をやるには最高の国だ。ゴルフも安いし、木馬会で“オーストラリアに競馬とゴルフをやりにいこうツアー”何ぞを開きたいものである。とまあ話はずいぶんと横道にそれたが、みんな！まだ読み続けているかな。ここからが本番だぞい。しかし、今年の3頭はレベルが落ちる。というより今年はオセアニア全体のレベルが低かったようだ。オセアニアのレベルはほぼ日本と同等と考えてよい。超一流なら勝てる

が、一流では勝てない。まずジューン。前走オーストラリア最大のレース、メルボルンCを勝っているが、この馬はイギリスから移籍した後、詰めの甘いレースをしており、早い時計も持っておらず、前走も3200mあったから勝てたようなものである。そして前走まで3連闘。しかも前走は中2日。いくら連闘は当たり前前のオセアニアとはいえこんな使い方

で連対した馬はいない。次にラフハビット。堅実な成績を残しているが、すでに9歳馬。ピークは過ぎている。しかも前走まで5連闘！こんな馬がきたらもうJCなんかやらねえぞ。レディングは明らかに格下。つまり今年はオセアニア勢は用無し。オセアニア勢を見極めるための極意！「ローテーション、使われた距離は気にするな。その馬の本当の力を見極めろ」

続いてヨーロッパ勢。今年はフランス馬しかないが、まず、アップルツリー。この馬は成績から見るとやや詰めが甘い、確実に追い込む勝負根性はあるそう。アメリカでのGI勝ちもあるし、比較的時計の早いサンクルー競馬場での良績が目立つように早い馬場への適性もありそう。かなり有力。つづいてエルナンド。タイプとしてはアップルツリーとほぼ同じ。堅実な末脚をもち、前走のBCも不利があって、良く追い込んだが6着。ただし去年のBCでも10着に敗れているように(アップルツリーは9着)早い馬場に対する適性に疑問が残る。また軽い馬場の経験も少ない。そのほかローテーション的な面からも評価はアップルツリーより下に置きたい。ヨーロッパ勢を見極めるための極意！「肩書きは信用するな。早い馬場への適性だけで判断しろ」

続いてはアメリカ勢。まず、グランドフロティラ。7歳までフランスで走って全くいいところなかったが、今年アメリカに移籍してから快進撃。7戦して5着以下なし。すべてGI、II。先行集団につけて抜け出すといった堅実なレースをする。前走はサンドピットに負けたが3着には7馬身つけており、5頭立てで先行したサンドピットより価値は高い。父はゴールデンフェザントと同じカロ。早い時計にも十分対応でき、対抗級。続いて、サンドピット。ずっとブラジルで走っており、3走前からアメリカで走っている。前走GI勝ちだが、5頭立てで価値はない。あと2戦は条件戦で、早い時計のレースは得意そうだが実績がない。というより、展開的にハナに押し出されそう。JCは逃げては絶対駄目である。馬場が軽いため、馬自身が気持ちよく走っていても実はかなりのオーバーペースになってしまう。この馬は消し。続いて、パラダイスクリーク。とにかく実績では飛び抜けている。前走引掛かって向正面から先頭に立ったという点が気にはなるが、JCは早い流れになるので引掛かる心配はないと思う。また、多少の引掛かりなら押し切れるメンバーで、乗り方さえ間違わなければ大丈夫だろう。騎手もベテラン・日本での騎乗経験も豊富なPデイ。本命に押す。レイントラップはずっとフランス・イギリスで長い距離

を使われてきた。前前走カナダのG Iを好時計勝ちをしているが、BCで惨敗。しかしこれは前半引っ掛かり気味にPクリークを追いかけたため、それで見限るのは早計。連穴に押す。アメリカ勢でいらないのは、フレイズとヨハンクワッツ。前者はピークを過ぎ、Pクリークと厩舎が一緒に、来年から日本で種牡馬生活が待っているから連れてこられただけ。後者は、追い込んで勝てないという短距離馬で、ここ10戦連対なし。ピークを過ぎたバンブーメモリーといったところ。アメリカ勢を見極めるための極意！「日本の馬に対するのと同じ研究でいい。色々な情報に惑わされるな」

さて、最後に日本の馬でござるが、ジャパンカップは世界の強豪が集まるだけあって、逃げや追い込みといった極端なレースでは勝てないのでござる。中段より前につけて直線での追い比べになりそうろう。より、並外れた勝負根性が必要でござる。まずSリュウオーであるが、この馬には2400という距離はやはり長すぎる。中距離馬で、マイルCSに出た方がよかったのではないでっしゃろかいな。ナイスネイチャ化してきたMタンホイザ、本家Nネイチャも相手がどうのこうのと言う以前にG Iでは着止まりであろう。MクラウンとR&Rには勝負根性がありそうろう。とくに天皇賞の追いきりを見て驚いたのがR&R。物凄い勢いでござった。一夏越して馬が大きくなった感じを受け申した。。そして結果も3着。あのときの驚きを私は信じたくそうろう。今回の南蛮馬相手ならこの馬の成長力と勝負根性に賭けるでござる。この馬の持ち味はやや前につけての粘り腰。エプソムCのように後ろから行っては駄目だ。横山よ、そこどころ心してかからっしやい。わが国の馬の中では最も人気はないであろうゆえ、馬券的にいとおもしろかるう。

ということで私の自信の予走は以下の通りである。参考にしてください。

◎…パラダイスクリーク    ○…グランドフロティラ    ▲…ロイスアンドロイス  
△…マーベラスクラウン、アップルツリー、エルナンド、レイントラップ

トウインクルダンディの予想

◎ サンドピット  
○ ロイスアンドロイス  
▲ パラダイスクリーク  
△ アップルツリー, グランドフロティラ, マチカネタンホイザ

2400mの持ちタイム、JCへのステップ、近走からサンドピットに期待。日系人騎手ナカタニの腕に期待したい。充実ロイスアンドロイスが相手一番手。天皇賞のようなレースができれば大逆転もあるのでは全くわからないのが▲パラダイスクリーク。2400mの距離と最近の調子、疲れetc. 情報が少しとんだけに取り捨が難しいが圧勝するとすればこの馬か。他にも名前からすれば有力な馬が多数いるがアップルツリーは東京の馬場、グランドフロティラは熱発によるBC回避が気になるだけに、マチカネも何とかするのではないかな。勝負は◎からロイスとマチカネで大もうけ！といきたいものです。△エルナンドは前走から調子落ちとみて消します。

◎…サンドピット    △…パラダイスクリーク  
○…ジューン    ★△…レイントラップ  
▲…マーベラスクラウン    △…エルナンド

注 ★印は単勝バクダンマーク

例年府中の最終週を飾る競馬の祭典、ジャパンカップがやって来た。今年は外国馬、日本馬ともレベルが低いと言われているが、アーリントンミリオン優勝馬や凱旋門賞の2、3着馬が出走してきており、祭りとしては役者が揃っていると思う。ブラジル生まれのサンドピットは今年4戦目というのが好感がもて、府中の堅い馬場にも合いそうである。またヤネがナカタニとくれば軸にはもってこいである。(ナカタニは数年前に来日し、騎乗テクを絶賛された) 相手筆頭はジューンを狙う。勝ちにくるオセアニア勢では力が抜けていると思える。とやかく言われる日本馬だがMクラウンが昨年のレガシーWにウリみつつである。前走、ハナ差で敗れていれば不動の本命にするのだが休み明けをハナ差レコード勝ちでは単穴に評価を落としてしまう。この馬、血筋は国際レースでもヒケをとらず国内でも古馬で2400を走らせたなら一番安定しているのではないだろうか。近年の国際レースでは地元の利もあり、IディクタスやTダーリン、レガシーWといったG2クラスやオープン級でも好勝負していることをお忘れ無く。Pクリークは距離は問題無いと思うがローテーションが少し気になるので連下にとどめるがあっさり勝つ可能性も十分ある。今回桑島のお薦めはRトラップとしたい。この馬日本でもお馴染みのRクエストにロベルトの配合、勝つ時は圧勝だが人気になってあっさりコケることもよくある血統同志の配合だけに祭りの舞台で夢を見るにはうってつけである。7頭立てのオープン特別が当たらない桑島がこのレースを馬連で当てるなど小島太のリーディングよりも可能性が低いことは考えないで、好きな馬の単勝勝負が一番ジャパンカップに適した楽しみ方だと思うので今年はこの馬で祭りを楽しむことにする。

「世界の強豪をまんまと翼にはめた憎い奴」  
(フジTVの三宅アナ調でゴールを過ぎて2秒後に御一緒に)

今週の公式

欧州の実績馬×日本人馬主×前評判が高い＝本番で信用すると基参り  
アメリカの実績馬×多少の不安材料(含むラシックス)×予想の最後の最後で切る  
＝強いものは強い

人気どおりの決着！ノースフライトがスカッと勝った！

彼女も角田騎手も石塚厩務員もカッコ良かった。

角田君は私の娘（中一）が大ファンなのです。今夏から秋にかけて不調だったが10月の東京遠征で復調していた。ミスターX氏が騎乗を疑問視されていたが、私は大丈夫と見ていた。京都マイルのG1とくりゃシスタートウショウの桜花賞がある。彼のオハコなのです。早仕掛けが彼の欠点。しかしノースは問題なかった。4角で勝利を確信した。

フジノマッケンオーは見事な脇役を演じてくれた。

とにかく新装京都のG1はすべて1人気決着と堅かった。やはり、馬場がいいのと頭数制限がその要因ではないかと思う。それにしてもアルゼンチン共和国杯まで堅く決まらなくてもいいのにねえ。恵量55kgのゴールデンアイとシャコーグレイドから勝負して沈没してしまいました。

関西情報では、あのゴールデンジャックの四位騎手が腕を上げています。左回りが得意なので来週からの中京開催では大暴れする予感があります。

堅いレースにゃもう飽きた。荒れてくれないかなあ。ジャパンカップは荒れてくれんと困る。今週は水曜日が休日で、私事ながら木曜日は休暇でゴルフへ行く予定につき今週は詳細分析結果の記事を書くことができません。

今年の日本馬はいったい何だ！G1馬がいないなんてひどいではありませんか？ナリタブライアンでも出ていればおもしろかったのに。と言ってもしょうがないありません。ということで、日本馬は全部消し。マーベラスクラウンでは第二のレガシーワールドにはなれないでしょう。

ここは、共和党が復活した米国が貿易摩擦解消に上位独占を狙っていると読みます。パラダイスクリークでは日本馬主で足しにならないとおっしゃる方もいるでしょうがこいつも買います。ともかく金米馬の単勝とボックス馬券で小さな勝負（各100円）をします。皆さん、ジャパンカップは見るレースです。決して大きな勝負はなさらないように。小さくかけてレースを楽しみましょう。

予想者 ヘナ

## ジャパンカップ

◎…エルナンド      ○…アップルツリー      ▲…パラダイスクリーク  
△…サンドピット      △…レイントラップ

…予想者の屁理屈…

今週私は直研修の為、29日まで東海に行っております。そのため、詳しい予想を載せる事ができません。毎週名予想家「ヘナ」の予想を楽しみにしていただいている皆様には大変申し訳ありませんが（そんな奴誰もいないってか）どうかお許してください。

少なくとも今回のジャパンカップに出てくる日本勢には出番は無いでしょう。（あってもマチカネタンホイザの着ぐらいだろう）

2週間後の阪神3歳牝馬で「ヘナ」の派手な復活にご期待ください。

P. S 武蔵丸とヒシマサルは良く似ている。と学生時代によく思ったものだ。

皆さんしっかり当ててねー。

予想者 ミスターX  
ジャパンカップ

◎…アップルツリー      ○…サンドピット      ▲…エルナンド  
△…パラダイスクリーク      △…ロイスアンドロイス

遂にG13週連続1番人気で終わってしまいましたね。

これは、私にとっては非常に厳しい状況であります。でも、やめられないのが競馬なんですよ。

毎年難解なこのレースですが、忘れもしないのは平成元年のホーリックスが栄冠を手に入れたレースで、この時私は東京競馬場に足を運んで楽しんでいました。私の購入した馬券はオグリキャップのいた2枠から2-2, 2-4以外全てというものでした。何とその時来たのはゾロ目の2-2。3万6千円をJRA基金に献金してまいりました。

さあ、そんな昔話はおいといて今年のレースもさっぱり分かりません。しかし予想は怠りません。◎はアップル君。BCにはいかず最も早く日本入りした彼に託してみようと思う。重馬場なら単勝パトリオットマークだ。少なくともエルナンドには先着する筈である。

○にはブラジル産サンドピット。しかし、ちょっと斤量が気になるし、気性面にも多少注意したい。エルナンド、パラダイスクリークは実績から外さなかつただけ。

日本馬で今回抜擢したのはロイスアンドロイス。調教次第という注文は付くが天皇賞で複勝を狙おうと思った馬である。調教次第ではマチカネの方に変更する予定である。

つまり、ロイスと書いてマチカネと読むのである。いずれにしても例年の失敗を教訓に今年あまり熱くならないようにしなければ・・・。

今週面白そうなのは深秋特別のロングショット。しかし、馬場が渋った時以外は購入しちゃう駄目だよ。渋ったら少し手広く流してみるとふっふっふっ・・・。

それでは今週も検討を祈っております。

ナニワのラッキー

◎…サンドピット      △…グランドフロティア  
○…フジヤマケンザン  
▲…パラダイスクリーク

国粋主義でいくのか、国際派でいくのかそれが悩みだ。

# 第14回 ジャパンカップ

| 18  | 17       | 16    | 15      | 14    | 13     | 12   | 11      | 10      | 9    | 8         | 7      | 6         | 5         | 4         | 3         | 2       | 1         | 番 号        |
|-----|----------|-------|---------|-------|--------|------|---------|---------|------|-----------|--------|-----------|-----------|-----------|-----------|---------|-----------|------------|
|     | フジヤマケンザン | エルナンド | アップルツリー | レディング | ラフハビット | ジューン | レイントラップ | ヨハンクワッツ | フレイズ | パラダイスクリーク | サンドピット | グランドフロティラ | ロイスアンドロイス | マーベラスクラウン | マチカネタンホイザ | ナイスネイチャ | セキテイリュウオー | 馬 名        |
|     | 日        | 仏     | 仏       | 豪     | 豪      | 豪    | 米       | 米       | 米    | 米         | 米      | 米         | 日         | 日         | 日         | 日       | 日         | 国 名        |
| ... | ...      | △     | △       | ...   | ...    | ...  | △       | ...     | ...  | ◎         | ...    | ○         | ▲         | △         | ...       | ...     | ...       | T P        |
| ... | ...      | ◎     | ◎       | ...   | ...    | ▲    | ○       | ...     | ...  | △         | ...    | ...       | ...       | △         | ...       | ...     | ...       | 覆面デスラー     |
| ... | ...      | △     | ○       | ...   | ...    | ○    | ★       | ...     | ...  | ▲         | △      | ◎         | ...       | ▲         | ...       | ...     | ...       | へなりん       |
| ... | ...      | ...   | △       | ...   | ...    | ...  | ...     | ...     | ...  | ▲         | ◎      | △         | ○         | ...       | △         | ...     | ...       | ラッキー       |
| ... | ...      | ▲     | ✕       | ...   | ...    | ...  | ...     | ...     | ...  | △         | ○      | ...       | △         | ...       | ...       | ...     | ...       | トウインクルダンディ |
| ... | ...      | ◎     | ...     | ...   | △      | ...  | △       | ...     | ...  | ▲         | ○      | ...       | ...       | ...       | ...       | ...     | ...       | ジュワイヨクチュール |
| ... | ○        | ...   | ...     | ...   | ...    | ...  | ...     | ...     | ...  | ▲         | ◎      | △         | ...       | ...       | ...       | ...     | ...       | ミスターX      |
| ... | ...      | ...   | ...     | ...   | ...    | ...  | ...     | ...     | ...  | ▲         | ◎      | △         | ...       | ...       | ...       | ...     | ...       | Y O        |
| ... | ...      | ...   | ...     | ...   | ...    | ...  | ...     | ...     | ...  | ▲         | ◎      | △         | ...       | ...       | ...       | ...     | ...       | ナニワのラッキー   |
| ... | ...      | ...   | ...     | ...   | ...    | ...  | ...     | ...     | ...  | ...       | ...    | ...       | ...       | ...       | ...       | ...     | ...       | 四国の井崎      |

| T P        | 天秋 | 菊花 | エウ | マC | JC | 阪北 | 朝日 | スブ | 有馬 |
|------------|----|----|----|----|----|----|----|----|----|
| 覆面デスラー     |    | ◎  | ◎  | ◎  |    |    |    |    |    |
| へなりん       |    | ◎  | ◎  | ◎  |    |    |    |    |    |
| ラッキー       |    | ◎  | ◎  | ◎  |    |    |    |    |    |
| トウインクルダンディ |    |    | ◎  | ◎  |    |    |    |    |    |
| ジュワイヨクチュール |    | ◎  | ◎  | ◎  | ／  |    |    |    |    |
| ミスターX      |    |    |    | ◎  |    |    |    |    |    |
| Y O        |    | ◎  | ◎  | ◎  |    |    |    |    |    |
| ナニワのラッキー   |    | ◎  | ◎  | ◎  | ／  |    |    |    |    |
| 四国の井崎      | ／  | ◎  |    | ◎  |    |    |    |    |    |